

図書室

今月のお知らせ

社会教育センター図書室

☎28・5449

休館

資料整理のため、6月1日(火)は、図書室をお休みします。

問合せ 社会教育センター図書室

☎28・5449

新刊

児童書

わたし、パリにいったの
(3~5歳向け)
たかどの ほうこ 著
(のら書店)



おねえちゃんのはなちゃんは、パリにいったことがあるのです。いもうとのめめちゃんは、まだ、うまれていませんでした。それなのにめめちゃんは…。おねえちゃんといもうとが織りなす、宝物のようなひとときを描いた物語。

一般書

物語のものがたり
梨木 香歩 著
(岩波書店)



「秘密の花園」「赤毛のアン」など児童文学の名作を読み解き、いぬいとみこ、石井桃子ら先人たちの仕事の核心に迫る。物語の名手による初の児童文学エッセイ集。鶴見俊輔、別役実との座談会も収録。

一般書

梅干しを漬けてわかること
有元 葉子 著
(文化学園文化出版局)



今年こそ梅干し作りをしてみませんか。そこから生き方、暮らし方、自然の大切さを学ぶことができます。梅干しの漬け方を丁寧に説明するほか、さまざまな梅干し料理も紹介します。『ミセス』掲載に撮りおろしを加えて書籍化。

一般書

迷子の龍は夜明けを待ちわびる
岸本 惟 著
(新潮社)



少数民族である天空族のセイジは、「余命わずかな主人のために、妻の遺した日記を読み聞かせてほしい」という依頼を引き受ける。だが訪れた山の屋敷には、ある家族を襲った哀しい事件の真相と、天空族の秘密が眠っていて…。

編集後記

5月12日はフーレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、国際看護師の日となっている。ナイチンゲールは裕福な家庭の生まれだったが、人々の役にたつ仕事がしたいと考えて看護師になった。ナイチンゲールはクリミア戦争に従軍し、病院の衛生状況を改善した。負傷兵の死亡率を劇的に減少させた功績からナイチンゲールは「白衣の天使」として讃えられることになった▼ナイチンゲールの看護活動は多くの協力者によって支えられていた。特にエリザベス女王の支援を得られたことは、一介の看護師でしかなかったナイチンゲールにとって、縦割り組織だった病院改革を進める上で大きな後ろ盾となった。ナイチンゲールが女王の協力を得られたのはナイチンゲールが医療の素人である女王に自分の医療活動を正確に、簡潔に説明できたことが大きかった▼ナイチンゲールは現代ではリーダーチャームトと呼ばれる円グラフを考案し、統計を駆使して負傷兵の死亡原因や感染症、予防可能な要因などを視覚化することで素人でも「目で何が問題なのかを把握できるようにした。現代では統計に基づく「見える化」は組織改革の重要なツールと見なされている。5月には日本の経済活動の実態を明らかにする統計調査「経済センサス活動調査」が行われる。日本経済を「見える化」するため、調査活動にご協力ください。